

中四国支部若手研究者交流会

会の名称：シトクロム c 研究会

開催日：2003 年 8 月 2 日（土）、3 日（日）

会場：広島大学生物生産学部第二会議室

プログラム

8 月 2 日 14:30 から

1. 多様な微生物からのシトクロム c の提供（イントロダクション）
（広島大学・三本木至宏）
2. シトクロム c の生合成の機構に関する知見
（広島大学・小島信祐）
3. 好熱菌由来のシトクロム c の大腸菌での発現と安定性に寄与する残基
（広島大学・及川健太）
3. 高温菌シトクロム c の CD による変性剤安定性
（広島大学・市来伸一）
4. Fe-S 配位結合の有無が緑膿菌シトクロム c551 の熱安定性に与える影響
（筑波大学・立入直紀）
6. 緑膿菌シトクロム c551 の機能と構造の pH 特性
（筑波大学・高山真一）

8 月 3 日 10:00 から

7. サイクリックボルタンメトリーによるシトクロム c の機能計測（招待講演）
（筑波大学・照井教文）
8. 還元型シトクロム c の安定性の研究
（筑波大学・太虎林）
9. シトクロム c の X 線結晶解析
（大阪大学・中村昇太）
10. シトクロム c の DSC および高圧 CD による安定性の解析
（大阪大学・大島淳）
11. シトクロム c の安定性評価と総括（招待講演）
（大阪大学・内山進）

連絡先：広島大学大学院生物圏科学研究科 三本木至宏

E-mail: sambongi@hiroshima-u.ac.jp